

科目名	ソーシャルワーク実習指導						
	【社会福祉士必修】						
授業形態	演習	学年	1年	開講時期	後期	単位数	1単位
担当教員	久保 美由紀・木村 淳也・鈴木 勲						

内容および計画	ソーシャルワーク実習の意義について理解することを目的とし、ソーシャルワーク実習に関わる知識と技術について学ぶ。
1	オリエンテーション
2	ソーシャルワーク実習の意義・目的・方法・形態
3	実習を行う実習分野の理解
4	実習を行う実習分野の理解
5	ソーシャルワーク実習とソーシャルワーク実習指導における個別指導および集団指導の意義
6	ソーシャルワーク実習とソーシャルワーク実習指導における個別指導および集団指導の意義
7	実習を行う実習分野の利用者理解
8	実習を行う実習分野の利用者理解
9	実習を行う実習分野の施設・事業者の理解
10	実習を行う実習分野の機関・団体・地域社会の理解
11	実習先で行われる介護や保育等の関連業務に関する基本的な理解
12	実習先で行われる介護や保育等の関連業務に関する基本的な理解
13	現場体験実習および見学実習等を踏まえた各種サービスの理解
14	実習報告会への参加
15	まとめ

教科書	別途指示する。
-----	---------

参考書	
-----	--

成績評価	評価方法	割合
	授業への取り組み	20%
	グループ学習	40%
	課題・レポート	40%
毎回の出席を求めます。授業への取り組み（20%）、グループ学習（40%）、課題・レポート等（40%）などにより評価します。		

学習到達目標	ソーシャルワークに関するジェネリックな知識、技術を習得するとともに、利用者の利用目的、課題、支援内容について理解する。
--------	---

先修条件	
------	--

その他	
-----	--